



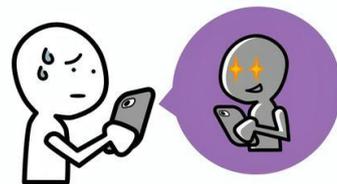
# 大野一心

NO.34

令和5年10月31日(火) 文責：校長 諸熊 修一

## インターネットトラブルについて

先日、携帯電話の利用状況について全校生徒を対象に調査を行いました。携帯電話の所持についての問いでは、各学年とも8割以上の生徒が自分用の携帯電話を持っていると回答しています。大多数がスマートフォンです。「携帯電話を使用して嫌なことや危ないことを経験したことがありますか?」という問いには、「チェーンメールを送ってくる」「ネットの友達と会って遊んだ」「トーク画面を勝手に見せられた」などの回答がありました。これはほんの一事例ですが、ネットトラブルについては、子どもだけではなく大人社会でも大きな問題になっています。



以下に留意すべき主なことを記載しますので、生徒の皆さんはぜひ確認をしてください。また、保護者の方へのお願いですが、お子様に携帯電話を所持させる場合は、保護者の責任の下、管理をしていただいて所持させるようお願いいたします。

【引用・参考文献：「インターネットトラブル事例集（2022年版 総務省発行）」】

### 匿名（とくめい）は隠れ蓑（かくれみの）にならない

ネットに匿名性はありません。報道でも個人が特定されて逮捕に至るようなケースがあることは皆さんも知っていると思います。一時の感情や流れに任せず、ほんの一瞬でいいので、毎回立ち止まって「それ、投稿して大丈夫?」と自問自答するクセをつけましょう。なぜなら、ネットに刻まれた情報をなかったことにするのは、ほぼ不可能だからです!

### 「ネットで知り合った人」とのやりとりについて真剣に考える

SNSなどのコミュニティサイトを介したやり取りには楽しさだけではなく、“危険”もいっぱいです。最近では、SNSのやりとりに端を発した誘拐事件や生命に関わるような悲惨な事件も起きています。特にDM（ダイレクトメッセージ）によるやりとりは、本人にしかわからないことから、犯罪に巻き込まれるなどの被害が後を絶ちません。

※ DM：複数の人たちとやりとりする場でのメッセージでなく、個人同士が直接やりとりできるメッセージ機能

### 《自分を守るためにできること》

#### 1 日頃よく使う SNS のプライバシー設定を行きましょう

- ・アカウントの非公開
- ・自分が DM を受け取れる人の範囲設定
- ・自分の投稿を読んでいい人の範囲設定
- ・自分の画像へのタグ付けに関する許可設定 等

#### 2 SNS 利用の「ここまでは OK」「ここからは NG」を決めておく。

- ・いつも発信しているアカウントには、深刻なことやプライバシーに関することは書き込まない。
- ・SNS で話をした人から急に DM が届いたら「ありがとう、あとは SNS で!」と返すなど、DM を断ち切る。
- ・しつこく誘われたり脅されたりしても、決して応じず、ひとりで抱え込まず、身近な大人に相談する。周囲に相談しづらいときには、勇気をもって警察や専門の窓口相談する。

※ 裏面にトラブルの例を載せています。このようなトラブルに巻き込まれないように十分に留意しましょう

# 1 グループトークでの友人とのトラブル

うっかり「？」をつけ忘れたために

一方的にグループから外されてしまった



Aさんは仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」をつけ忘れたまま送信してしまったことに気づかず、すぐにお風呂に入ってしまった。

お風呂上りにスマホを見ると、「ひどい！」などのメッセージが。誤解を解こうとしても、反応なし。Aさん以外のメンバーは別グループを作り、Aさんを外したのです。

# 2 自撮り写真の交換に端を発した脅迫被害

同性のステキな友達だと信じていたのに

写真を送ったら態度が急変、脅迫された



好きなアーティストの話題で意気投合した同じ歳のBさんと直接やりとりを始めたCさん。やがて、誰にも言えない秘密も打ち明けられる仲になりました。

Bさんの写真が届き、嫌われたくなくて自分の写真を返信した途端、写真付きで秘密をネットに拡散されたくなければ裸の写真を送れと脅されました。

# 3 心のよりどころだったSNS上の知人による誘い出し

ネットで出会った相談相手に会いに行き

そのまま連絡がつかなくなってしまった



※ DMは「ダイレクトメッセージ」。複数の人たちとやりとりする場でのメッセージでなく、個人同士が直接やりとりできるメッセージ機能。

辛いことが続き、SNSにつぶやいていたDさん。気持ちが落ち着くメッセージをくれる人に会い、DMでやりとりするうちに、会いに行くことになりました。

出かけたきり家に帰ってこなくなり、家族が警察に相談。誰にも言わずに会いに行ったことは、DさんのSNSの記録を確認して初めてわかったのです。